

2014年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体)

最終報告書



記入日 2014年 11月 日

実践団体名		気仙沼市立階上小学校	
連絡先		校長：小野寺正司 0226(27)2303	
プランタイトル		地域と連携した安全・安心で防災に強いまちづくり	
		番号*	詳細
1 プランの対象者		2, 3, 9, 10	階上小学校児童・保護者・地域住民
2 対象災害種別		1, 2	・東日本大震災レベルの地震・津波
3 プランの目的		3, 4, 6, 8, 9	・地域と連携した防災訓練 ・授業を通して、防災に対する意識を高めるとともに知識深める。
4 協力・連携先		1, 3, 7	階上中学校・階上地区自治会・NPO SEEDS ASIA
5 プログラムの種類		1, 4, 5, 16	防災マップづくり, 防災に関する授業, 防災キャンプ
参考 先進 事例	活動年度	年	団体名
	参考内容		

※ 赤枠は別紙「記入上の留意点」の各項目から選択し、記入してください。

地域特性に応じた アレンジ・工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・防災だよりを地域全戸に配布し、防災意識を高める。 ・中学校と連携し、防災教育に取り組む。 ・地域と連携し、防災訓練を計画・実施する。
実施スケジュール 内容・成果*	<p>7月：防災に関わる地域住民・専門機関との打ち合わせ 7月：中学生との防災キャンプ（教育委員会主催・1泊2日）</p> <p>【成果】計画の段階から保護者の方に関わってもらったことで、活動の趣旨を理解していただけた。また、プログラムの一部に保護者も参加してもらったことで、防災意識の向上につながった。更に活動の記録を文集にまとめた。</p> <p>9月：中学生による防災の授業（中学生が計画実施）</p> <p>11月：地区総合防災訓練（各地区ごとに防災訓練、避難所設営訓練）</p> <p>【成果】昨年度に比べ、防災訓練に参加する地区が増えた。また、地区ごとの避難訓練も昨年度の反省等を踏まえ、創意工夫されたものになった。</p> <p>11月：6年生による防災マップづくり</p> <p>【成果】児童自ら実地踏査を行ったり、家族で避難について話し合ったりする機会を設けたことで、防災や減災への意識が高まった</p>
全体の反省・感想・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地ということもあり、地域の防災意識は高い。また、学校での取り組みに対しても積極的な協力を頂いている。今後は、協力して頂くだけでなく、学校としても地域で取り組んでいることに対して積極的に関わっていく。 ・防災に関する勉強会や講演会を実施したいと考えていたが、人選、日程調整等に苦慮した。次年度に向け、NPO との連携を考えている。
今後の継続予定	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した防災訓練の継続実施 ・地域住民や専門機関との防災に関する組織づくり ・授業における防災教育の充実

2014 年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 最終報告書



※ 写真の添付など、枠内に収まらないときは裏面自由記述欄を使用してください。

自由記述欄 (必要に応じ、具体的な活動記録を自由様式で補足添付することが可能です。頁数自由)

【防災キャンプ】

① サバイバルめし作り



② 消火訓練



【防災だより】

陸上地区防災だより

共に！

みんなの力で防災だより！

11月8日(土)に陸上地区総合防災訓練を実施します。
 活動内容は、前回の防災だよりでもお知らせしていますが、簡単に訓練の内容と各地区の活動内容を掲載しておりますので、ご報告のし、幸甚の極めたくお願ひいたします。

【1日の活動の流れ】

時刻	活動(地区)	行 動
9:00	朝集まり	地区によって安全な場所に避難
9:03	防災無線で避難行い	定て二次避難場所に向かい、 持ち寄り避難場所や高台へ 必要な物を持って移動
9:30	各地区ごとの避難場所 での活動	各自治会長さんの説明した防災活動を行う。
9:45	仮集合	・備え付けの備え付けの、見かけた不気味な物について話し合う。 ・地区の様子や今日の訓練の感想などの話を聞く。
11:00	自治会長さんからの話	・第二次避難訓練終了 小・中学生は、11時40分までに、それぞれの学校に歸校します。

【主要の予定】 地区・各地区の活動に合わせ、併せて記載いたします。

時刻	活動(地区)	陸上中学校(陸上)	陸上小学校(陸上)
11:40	防災無線による避難	防災無線による避難を実施する。	
12:20	昼 食		
13:10	陸上中学校体育館 への移動	・自治会などの避難してきた、という想定のもと、体育館(陸上)へ移動	・二次避難場所の陸上中学校に移動する。
13:40	避難所開設訓練	・避難所の開設訓練を実施する。 ・夜間分断時に訓練を行う。	・中学生的な活動に従って行動する。
14:40	仮集合・仮集合 後方待機		11:00以降一斉集合 の予定(後方待機)
15:00	帰りの会		
15:40	一斉に学校	各地区の防災だより(1)に記述した通り実施する。	
16:30	帰校		
16:40	解散		

※各地区の活動内容は、裏面までご覧ください。
 ※先天的な災害、悪天候の場合は中止となります。この場合、防災無線でお知らせします。
 ※児童生徒のいるご家庭には、メールでもお知らせいたします。
 ※児童生徒のいるご家庭は、2日目に配布した持ち寄り活動的行動を記載してあるお便りを御覧いただき、

2014 年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 最終報告書 記入上の留意点



最終報告書の作成にあたり、赤枠の項目について、以下を参照し該当番号を記入し、具体名称等を詳細欄に記入をお願いします。

「その他」を選択した場合は、詳細欄に具体的内容を記入してください。

1. プランの対象者について (複数選択可)

項目		項目		項目	
1	幼児・保育園児・幼稚園児	8	教職員・保育士等	15	高齢者
2	小学生(低学年)	9	保護者・PTA	16	海外
3	小学生(高学年)	10	地域住民	17	防災関係者
4	中学生	11	社会人・一般	18	全ての人々
5	高校生	12	女性	19	その他 ()
6	大学生	13	障がい者		
7	外国人留学生	14	養護学校児童生徒		

2. 対象災害種別について

項目		項目	
1	地震	5	不審者・犯罪被害
2	津波	6	火災
3	水害	7	災害全般
4	火山噴火	8	その他 ()

3. プランの目的について

項目		項目	
1	遊び・楽しみながらの防災	6	防災に関する知識を深める
2	防災に役立つ資料・材料づくり	7	技術を身につける
3	災害に強い地域をつくる	8	防災意識を高める
4	災害を想定した訓練	9	災害対応能力の育成
5	災害を疑似体験	10	その他 ()

4. 協力連携先

項目		項目	
1	学校・教育関係	6	企業・産業関連の組合等
2	同窓会組織	7	ボランティア団体・NPO 法人・NGO 等
3	保護者・PTAの組織	8	職業、職能団体
4	地域組織	9	学術組織、学会等
5	国・地方公共団体等	10	その他 ()

5. プログラムの種類について (複数選択可)

項目		項目		項目	
1	イベント・行事	7	学校内クラブ活動	13	体験学習
2	講習会・学習会・ワークショップ	8	その他学校内での時間	14	読書・絵本・読み聞かせ
3	講演会・シンポジウム	9	校外学習・移動教室	15	演劇
4	総合的な学習の時間	10	家庭学習	16	避難・防災訓練
5	教科学習	11	出前授業	17	その他 ()
6	学級活動	12	研究		